

**令和3年藤枝市議会定例会6月定例会議会**

**建設経済環境委員会委員長報告書**

**(議案審査)**

**令和3年6月7日**

**[本 会 議]**

建設経済環境委員会に付託されました、第47号議案「令和3年度藤枝市一般会計補正予算(第3号)」の審査につきまして、その経過と結果をご報告いたします。

まず今回、水害対策関連事業として提案されました水防対策受信経費900万円について、これまでに本市の河川で大雨の際の水位観測計は、どこまで設置が進んできたか、さらに今回の補正でそれがどこまでのレベルに到達するのかについて、河川課長から詳しい説明をいただきました。

それによりますと、これまでに12カ所の水位計が設置されており、本年度分3カ所に加え、来年度、再来年度、設置予定の4カ所も前倒しで実施する。

これは、市管理の準用河川のものです。

これとは別に、県管理の瀬戸川等の2級河川に7カ所がすでに設置されています。

さらに、内水氾濫による浸水常襲地域で浸水が始まる状況をキャッチするセンサーについて、これまでの2カ所に、本年度分2カ所に加え、来年度、再来年度、設置予定の4カ所を、

これも前倒しで設置し、これらによって、水害に対する情報システムは、相当のレベルになるということでもあります。

そして、これは職員だけでなく、市民もスマートフォン等で確認ができるシステムです。最前線で待機する消防団員が活用できる仕組みが必要との意見がありました。

また、これらの箇所は、地図上に落として、市民の皆さんにお配りできるよう作成してあるということです。

また、川原平の急傾斜地対策は、これまでの地元要望をうけ、県との調整が整ったもので、植田議員の一般質問の内容が実ったものです。

審査では、これらの災害対策の内容を確認し、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上報告いたします。